



井波市民センター前一斉放水

大正14年9月7日に発生した火災は、強い南風にあおられ、街の大半が焼失し『井波大火』として今も語り継がれており、昭和30年9月7日に井波大火30周年の記念行事が行われたのを機に、毎年9月7日を「大火記念日」として、井波町消防団から南砺市消防団井波方面団に変わりましたが、継続して行っている行事です。

また、井波地域の密集地には消防ポンプ車が容易に放水できる河川等がなく、水の便がよくない地域であり、井波大火をはじめ水利の不便が原因で大火となつた例が多くみられました。このことから昭和40年以降、街の山間部に近い防火貯水槽から地下配管で町内に水を引く消防専用水管を敷設する工事に着手し、バルブを開ければ町内

どこでも水を取り出すことができるよう順次整備されてきました。現在では消融雪用も兼ねた全国でも例を見ない施設になっています。

このように、過去の教訓を生かした防火体制がとられていますが、井波大火を二度と繰り返さないよう、井波に住む人々の心に「火の用心」を強く呼びかけ、防火意識の高揚に努めています。

### 井波八幡宮での防火祈願

本年も去る9月7日(月)午後1時より井波八幡宮において95年前に発生した井波大火を繰り返さないように、防火祈願を行い、井波市民センター前で一斉放水を行いました。

今年に入つてから、南砺市内では火災が多発しています。市民の皆様には火の元には十分に気を配り、火災のない街づくりにご協力を

## 井波大火記念日

南砺市消防団井波方面団長

角地 永吉

# 井波地域の要望書提出

## III 公共交通

令和2年9月16日、

地域づくり協議会井波

連合会(井波・南山見・  
山野・高瀬)の来年度要

望書を田中市長に提出  
いたしました。

### 【要望概要】 I 郷土強靭化

#### 1 道路整備の促進

##### (1) 南砺市安全・安心

な道路整備五箇年計画の整備の促進

(2) 主要地方道金沢井波線(谷→三清東間)の内、

特に旅川付近のS字カーブの解消及び橋梁を

含めた縦断改良の先行整備

(3)(仮称)八乙女連絡道整備構想計画の調査費の  
確保

#### 2 克雪体制の確保

(1) 井波地区克雪用水管理の明確化及び消雪装置  
の整備促進

(2) 除雪オペレーターと市有除雪機械の確保

## IV 国・県に対する南砺市からの働きかけ

### 《整備促進》

#### 1 道路網の整備促進

##### (1) 一般県道

① 井波福野線(南砺市岩屋→南砺市井波軸屋)の  
整備促進

② 小森谷庄川線(南砺市高屋→南砺市井波軸屋)  
天正)の整備促進

3 治山事業の整備促進について  
川原毛谷流路及び谷止工整備促進

(南山見)

### II 安全・安心

#### 1 交通事故前交差点への信号機の設置

2 交通事故防止へ向けた交差点表示

3 高齢者や女性にも扱える、軽量化した初期消火  
用資機材(40ミリホース・ストップノズル付き管そう)

## (2) 都市計画道路

谷今町線2期の整備促進と、主要地方道金沢  
井波線交差点の信号機設置

井波地域の持続可能な交通網づくり計画策定  
への支援

## IV まちづくり検討会議からの提言に向けた取り 組み支援

地域の賑わい喪失や経済衰退等の不安を解消  
し将来に希望が持てるまちづくりを目指した  
「まちづくり検討会議」からの提言を受けての庁  
舎跡地の活用と旧井波美術館の活用に絞った計  
画案実施と日本遺産・井波の運営についての支援

## 《新規整備計画》

### (1) 国道

八乙女トンネル開設を含めた(仮称)八乙女連  
絡道の整備構想の調査費確保

### (2) 主要地方道

① 金沢井波線(南砺市谷→南砺市三清東)特に旅  
川付近のS字カーブ解消と橋梁を含めた縦断  
改良の先行整備

② 井波城端線(南砺市谷→南砺市城端)の整備  
促進

③ 新湊庄川線と市道井波環状線との接続路線の  
計画策定

### 2 県管理河川堆積土砂の浚渫等

(1) 西大谷川上流(沖・清玄寺・東城寺)浚渫

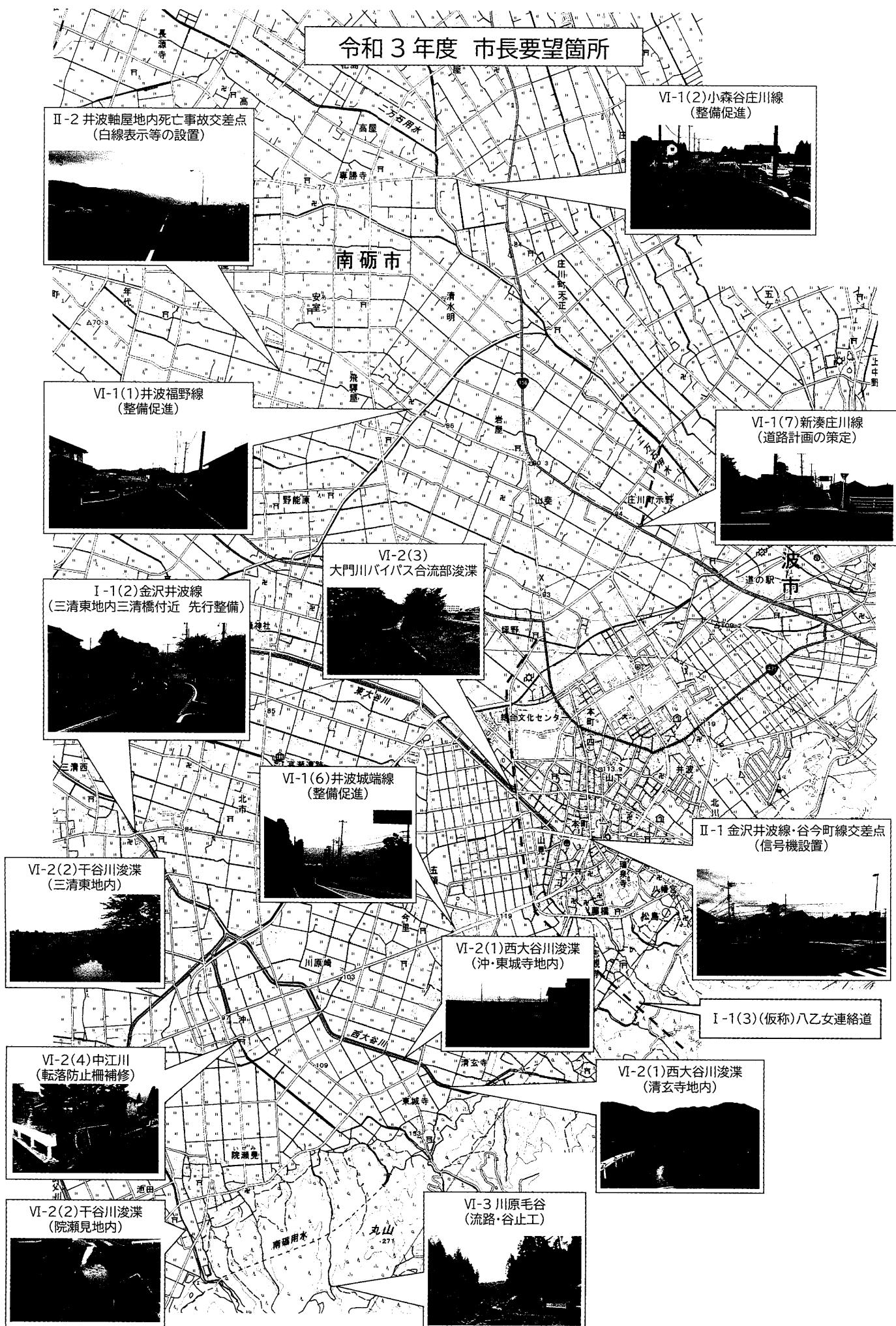
(2) 千谷川(院瀬見・三清東)浚渫

(3) 大門川バイパス合流部(山見)浚渫

(4) 中江川(沖)転落防止柵補修

### 3 治山事業の整備促進について

川原毛谷流路及び谷止工整備促進



## 井波地区の戦没者慰靈施設

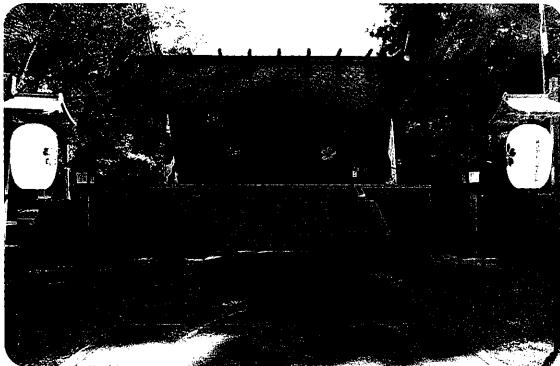
### 【井波招魂社】

井波招魂社は、昭和10年頃より満州事変や上海事変による招魂社創建の想いが住民に深まり、また、その後の日中戦争により戦没者が増え、御靈を鎮め慰靈行事ができる場所として創建することになり、井波町古城公園内に当時の町長である綿貫栄氏が新社殿を奉獻、造営費は町民全体に依頼され、昭和13年11月に竣工しました。招魂社大鳥居については木谷宇平氏が奉納されたものです。

昭和26年の町村合併により、南山見・山野・高瀬の戦没者合祀並びに遺族会の合併により現在では413柱が祀られています。

その後、大雪に伴う倒壊復旧や手水舎の建設、参道や屋根の整備が行われ現在に至っています。

お盆と文化の日には、井波八幡宮、山見八幡宮、高瀬神社に斎主のご依頼を行い、慰靈祭を行っています。



井波招魂社

### 【井波忠靈塔】

戦没者の家系の中断や遠隔地への移住などにより戦没者の墓守が不在になり、共同納骨堂として、昭和17年11月に完工しました。

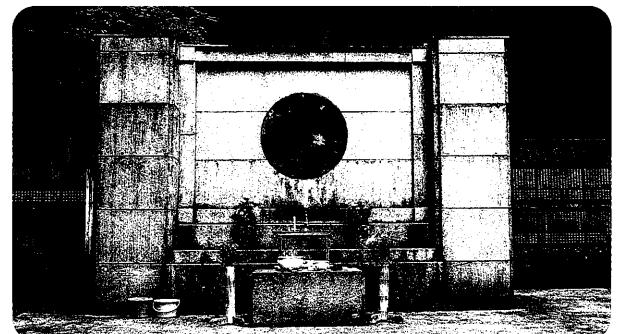
建設費用は当時の綿貫栄町長が寄付され、樹木、石段、灯籠などは遺族・有志・町内会からの寄付によるものでした。

その後、階段や納骨室扉の補修などを得て現在に至っています。

忠靈塔戦没者記名碑板には日清戦争1人日露戦争15人、上海事変1人、日中戦争22人、太平洋戦争138人、合計177人の氏名が彫り込まれています。(井波町招魂社社誌「平和のいしづえ」より)

お盆には、遺族会と地域づくり協議会が協力し、瑞泉寺のお勤めにより、お盆慰靈祭を行なっています。

なお、本年度はコロナ禍のため、どちらもお盆慰靈祭をやむなく中止いたしましたが、来年は実施できることを期待しています。



井波忠靈塔

## 青色パトロールについて

青色パトロールは警察から「自主防犯パトロールを適正に行うことができる」と証明を受けた団体に限り認められているものです。

各町内会のご協力により、防犯活動として青色パトロールを学校の夏季休業及び年末に合わせて実施していますが、「これって効果あるの?」と思うかもしれません。

青色パトロール中に犯罪行為に出くわすということは、まずはありませんが、パトロールの目的は犯罪者を捕まえることではなく、犯罪を未然に防ぐことにあり、パトロールを実施している町では、「治安がよくなつた。」と言われています。

最近、小中学校付近での不審者情報がありますが、不審な行動をしている人物を見たら迷わず110番通報をお願いします。

12月中旬から年末のパトロール期間になりますので、安全安心な町をめざし、各町内会の皆さんのご協力をお願い致します。



## 井波地区敬老会について

井波地区の敬老会は、毎年9月の第2日曜日に社会福祉センター3階大ホールで行っています。しかし、今年度は新型コロナウイルス感染症のため式典・アトラクションは中止させていただくことになり、大変申し訳なく思っています。



今年度の対象者は948名（75歳以上）でした。皆様には、ささやかではあります、記念の品とメッグセージをお贈りしました。

また、めでたく米寿をお迎えになられました皆様にはお祝いの記念品と田中市長のお祝い状も併せてお贈りしました。

これからもご健康でお過ごしいただけますようご祈念申し上げます。

なお、敬老会実施について、各町内会長はじめ役員の皆様、民生委員・児童委員、地域福祉推進員の皆様方のご協力に感謝いたします。



## 高齢者養成マレットゴルフ大会

期日 令和2年8月23日(日)

マレットゴルフ協会会長 牧 たかし



連日暑くつらい日々の中、高齢者養成マレットゴルフ大会が近日に迫り、場内の整備

に会員の皆様に協力いただき、草刈、芝刈、場内清掃を行い、大会準備が完了しました。

4月に今年度大会計

会員同士の熱い声に、  
会開催が問題になるも  
ウイルス感染拡大、大  
画面立案しかしエロナ

二〇ナウイルス感染対策を講じて、4月中旬より計画通り大会を実施（会員、家族一部の方々から大変心配されたが、問題なし）。会員の参加者減少もありました  
が、なんとか大会を半分まで消化、やつてきてよかつたと思っています。

そして、高齢者養成マレットゴルフ大会、連日猛暑の中、開催しました。

今年は殆どの大会や行事、人の集まる事がコロナの関係で中止や自粛となり長い間我慢して久しづりにペタンク大会を開催する事を決めました。

夕方の5時試合開始といえば、まだまだ暑さも厳しい時間帯、熱中症が心配で「水分を取りなさい」一方ではコロナ対策「マスクの着用、三密にならないように」と相反する行動が要求される中での開催です。

スポーツで健健康老人を作る大会に今回初めて「井波地域づくり協議会」が共催頂き大会を盛り上げて頂きました。この為、一般参加者も混じっての大会となりました。

外の気持ちの良い空気を吸って、試合が進みます。参加者は上は93歳、下は50歳代、主に老人ばかりの大会です。どの選手も真剣です、また楽しく、コロナも熱中症も吹き飛ばす元気な老人の姿がありました。

今後は地域に根差したペタンク大会にしたいと思

無理なくどなたでも出  
来るスポーツです。入会  
をお待ちしています。



ナイターのペタンク大会に思う

期日 令和2年8月19日(水)

井波ペタンク協会理事長 横川 正希

# 俳句教室 井波小学校 6年生

紫陽花は雨がふりだしキラキラに  
ほたるがりぴかぴかひかりとんでいる  
アメンボがうき身の術の見事なり  
信号のグラジオラスは全部赤  
青空へ風鈴の音を風運ぶ  
外出れば雨うつ音のひびく梅雨  
ねむの花たるんとなつておつかれだ  
夏の海ザブンともぐり探検だ  
あじさいがすきまなきほど咲きほこる  
たいまつ草真つ赤にそまる雨の色  
花むぐり鉄砲百合を探検中  
ゆかたきて射的くじびきやりすぎた  
ひまわりはいろあざやかできれいだな  
カタツムリ重たいカラを背負つてる  
夜の川光導く螢かな  
風鈴の響き渡るは風の音  
たいまつ草赤く燃える心かな  
風鈴の風にゆられてなる音や



## ラジオ体操指導講習会

期日 令和2年7月29日(水)

参加 井波小学校 5・6年生

井波小学校の協力で今年度もラジオ体操指導者講習会を実施しました。小学生

5・6年生がアイウェーブ林力也さんの指導で元気に汗を流すことができました。

【俳句教室感想文】  
ぼくは俳句を作るのはきらいではありませんが、なかなかいい「句」が思いつきませんでした。しかし、先生方が優しく教えてください、「句」が2つもできました。  
とてもいい機会になつた。先生や友達から、今までに使つたこともない言葉を教えてもらい俳句を作ることをつかめた気がした。

野村 真之介  
内河 咲来  
遠藤 沙希  
久保美衣菜  
齊藤 鳳花  
直江 泰介  
島田奈那子  
但田 聰佑  
谷川 楓華  
中家 愛萌  
藤井 鳩士  
前田 政吾  
山下 智遙  
吉田加沙実  
和田 はな  
野村真之介  
野原 夕奈  
齊藤 紀久  
野村 真之介  
内河 咲来  
遠藤 沙希  
久保美衣菜  
齊藤 鳳花  
直江 泰介  
島田奈那子  
但田 聰佑  
谷川 楓華  
中家 愛萌  
藤井 鳩士  
前田 政吾  
山下 智遙  
吉田加沙実  
和田 はな

わたしは、实物を見て俳句を作らなかつた。もっと周りを感じて俳句を作りたい。「もう少しこうしたらいいんじゃないの。」と声をかけてくださったおかげでみんない句がつくれた。

野原 夕奈

俳句教室では、今までの俳句作りよりもよく考えることができた。先生方がねつしんに教えてくださったのですぐやりやすかつた。みんなで俳句を作つて楽しかつた。

中家 愛萌

## 編 集 後 記

広報いなみ第5号をお届けいたします。

寄稿頂きました皆様には本当にありがとうございました。おかげ様で編集を終えることができました。

肌寒い季節になりましたが、風邪などひかないよう元気に活動を続けて頂きたいです。 (事務局)

## 行事のお知らせ

- 10月22日(木) あすも元気デイ 毎週木曜開催(祝祭日・年末年始を除く)
- 10月31日(土) ~11月1日(日) 井波地域文化祭
- 12月中旬~下旬 青色パトロール
- 1月9日(土) 消防出初式
- 1月10日(日) 成人式
- 1月11日(月) 左義長
- 1月~2月 元気塾
- 2月上旬 競書大会表彰式
- 3月20日(土) 広報「いなみ」第6号発行

## 井波地区の人口と世帯数の推移

△印: 減少

	R2.9月末 現在	R1.9月末	増減
人 口	4,319人	4,406人	△ 87人
男 性	2,011人	2,059人	△ 48人
女 性	2,308人	2,347人	△ 39人
世 帯 数	1,689世帯	1,708世帯	△ 19世帯

発行: 井波地域づくり協議会 〒932-0231 南砺市山見1739-2「アスモ」2F  
Tel/Fax 0763-82-3744 Email:inami.kmn@gmail.com ホームページ:<https://inami-kc.7104.info/>